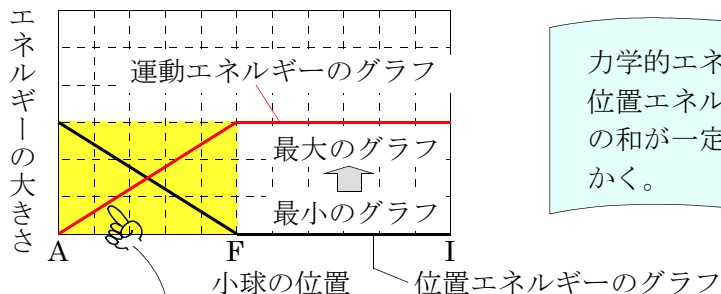


問5(ウ)

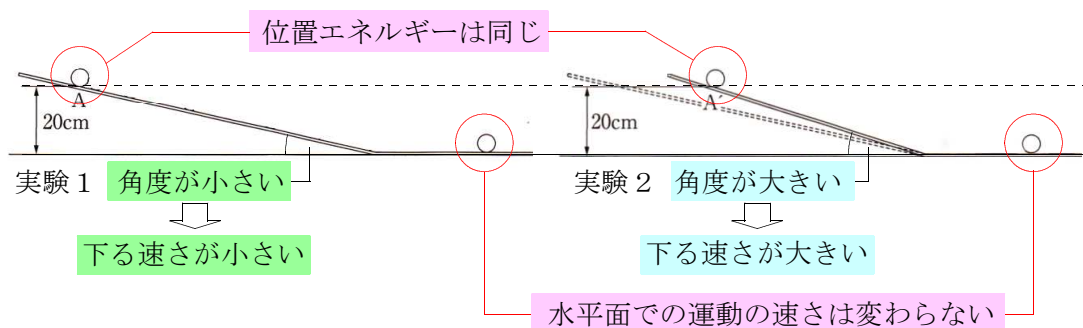
小球の位置と小球がもつ運動エネルギーの大きさとの関係はどのようになると考えられるか。小球の位置がA点～I点の範囲でグラフをかきなさい。ただし、解答欄の図の……は位置エネルギーの大きさの変化を示すグラフである。



力学的エネルギー保存の法則より、位置エネルギーと運動エネルギーの和が一定になるようにグラフをかく。

長方形の対角線になるグラフを書く！

問5(エ)〔実験2〕で、小球が斜面を下るときの変化のしかたと、水平面上を運動するときの速さは、〔実験1〕のときと比べてどうであったと考えられるか。その組み合わせとして最も適するものを一つ選び書きなさい。



2. 斜面を下るときの変化のしかた：〔実験1〕よりも大きくなる。
 答 水平面上を運動するときの速さ：〔実験1〕と変わらない。